

秋厚労ニュース

NO1781号
 2017年7月31日
 秋田県厚生連労働組合
 秋田市山王5-4-2
 TEL 018(864)3341
 FAX 018(864)3349

子育てに

医療は不可欠

鹿角市・小坂町 テレフォン病院24

住民の提案で実現した、鹿角市・小坂町の24時間電話医療相談「テレフォン病院24」。2ヶ月間の実績を見ると、利用者の半数以上が子育て世代で、相談内容の44%が小児科。子育てには医療が不可欠であることを示しています。

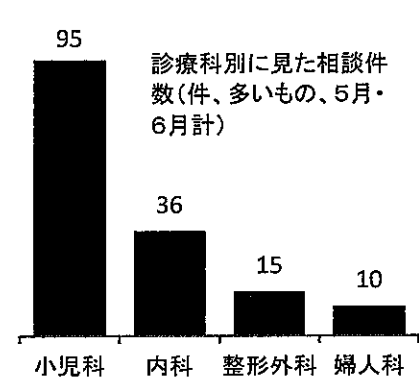
「テレフォン病院24」の利用者数(人、2017年)

	5月		6月		計			
	男	女	男	女	男	女	計	%
20代		1		2	0	3	3	4.8
30代	4	11	5	7	9	18	27	42.9
40代	1	5	2	6	3	11	14	22.2
50代	2	3	1		3	3	6	9.5
60代		2	1		1	2	3	4.8
70代以上		4		1	0	5	5	7.9
不明	2	2	1		3	2	5	7.9
計	9	28	10	16	19	44	63	100.0

今年5月から始まった鹿角市・小坂町の「テレフォン病院24」。毎月ホームページで実績を公表しています。新しい施策にもかかわらず、5月には37人、6月は26人が利用しました。2ヶ月間の利用者合計して計算してみると、すでに「地域の医療実態」が姿をのぞかせています。

3~40代女性が多い

例えば、相談者(電話した人)の年齢は、30才代・40才代が圧倒的に多く、両者で65%を占めます。そのうち女性性は7割。つまり、「子育て世代のお母さん」が多いと思われる。また、相談の対象となる人の年齢は「6才未満」が47.6%を占めます。「男の子が多い」のは、一般に「男の子が病気に弱い」ということかもしれません。



利用者の半数以上が子育て世代
 相談内容の44%は小児科

さらに、相談内容を診療科別に見てみると「小児科」が圧倒的で、5月は45.3%、6月は42.9%(両月計は44.4%)でした。

「子ども救急電話相談室(#8000)」なら秋田県でも実施していますが、受付が7時30分~22時30分に限られています。鹿角小坂の「テレフォン病

相談電話の24%が深夜時間帯

「子ども救急電話相談室(#8000)」なら秋田県でも実施していますが、受付が7時30分~22時30分に限られています。鹿角小坂の「テレフォン病

院24」が受けた電話の24%(5月)は23時以降です。この時間帯はママさんたちの気持ちも分かります。

この2ヶ月間の実績は「子育てには医療が不可欠である」ことを、あらためて色濃く語っています。「人口減少」を肌で感じて

いる地元自治体や住民は、どの地域でも、「ふるさと」を守るうと懸命の努力を続けています。「里帰り分娩」が出来なくなり、近い将来、産婦人科医師の非常勤化もささやかれている鹿角地域。住民の不安はきわめて大きいこと、また、国・県・医療機関への住民の信頼度が低下していることを、この3者は肝に銘じるべきです。

「テレフォン病院24」の相談対象者の年齢(人、2017年)

	5月		6月		計				計	%
	男	女	男	女	男	女	計	%		
1才未満	4	3	7		11	3	14	22.2	30	47.6
1~2才未満	3	1	3	1	6	2	8	12.7		
2~3才未満	2				2		2	3.2		
3~4才未満	2		2		4		4	6.3		
4~5才未満	1		1		2		2	3.2		
5~6才未満										
6~12才未満				1		1	1	1.6	33	52.4
12~15才未満		1				1	1	1.6		
15~20才未満										
20代										
30代	1	1	2		3	1	4	6.3		
40代	1	2	1	2	2	4	6	9.5		
50代	2	1	1		3	1	4	6.3		
60代				1		1	1	1.6		
70代	2	3		1	2	4	6	9.5		
80代以上	2	1		2	2	3	5	7.9		
不明	2	2	1		3	2	5	7.9		
計	22	15	18	8	40	23	63	100.0	63	100.0

性別も不明な場合は暫定的に男女どちらかの項目に入れた